チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 \Box

単 元	年	組	番	
3年「2次方程式」	氏名			

2次方程式とその解

- ① 移項して整理すると、(2次式) = 0の形になる方程式を、2次方程式という。
- ② 2次方程式を成り立たせる文字の値を、その方程式の解といい、解をすべて求めることを、2次方 程式を解くという。

2次方程式の解き方

① a x²=bの解き方

$$x^2 = \frac{b}{a}$$

$$x = \pm \sqrt{\frac{b}{a}}$$

- ② $(x+m)^2 = n$ の解き方 $x + m = \pm \sqrt{n}$ $x = -m \pm \sqrt{n}$
- ③ $x^2 + p x + q = 0$ を $(x + m)^2 = n$ に変形 する解き方

$$q$$
を移項する $x^2 + p x = -q$

両辺に $\left(\frac{p}{2}\right)^2$ を加えると、

$$x^{2} + p x + \left(\frac{p}{2}\right)^{2} = -q + \left(\frac{p}{2}\right)^{2}$$

左辺を因数分解すると

$$\left(x + \frac{p}{2}\right)^2 = -q + \left(\frac{p}{2}\right)^2$$

あとは、②と同様に解く。

④ 2次方程式 a $x^2 + b x + c = 0$ の解の公式

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

例:
$$x^2 + 5x + 1 = 0$$

$$x = \frac{-5 \pm \sqrt{5^2 - 4 \times 1 \times 1}}{2 \times 1}$$
$$x = \frac{-5 \pm \sqrt{21}}{2}$$

⑤ 因数分解による解き方

$$x^2 + p x + q = 0$$
 左辺を因数分解する。
 $(x - a) (x - b) = 0$
 $x - a = 0$ または $x - b = 0$
 $x = a$, b

例;
$$x^2-4x-5=0$$

 $(x+1)(x-5)=0$
 $x+1=0$ または $x-5=0$
 $x=-1,5$

2次方程式の利用

- ① 問題の意味をよく考え、何をxで表すかを決める。
- ② 数量の関係を整理して、方程式をつくる。
- ③ 方程式を解く。
- ④ 求めた解が、問題の条件にあっているかどうかを確かめる。
- ⑤ 答えを書く。

チャレンジシート② 基本

学習日 年 月 日

単 元	年	組	番	
3年「二次方程式」	氏名			7問

- 1 次の問いに答えなさい。
 - (1) ある数を2乗すると49になります。もとの数を答えなさい。

(2) ある数を2乗すると5になります。もとの数を答えなさい。

(3) 二次方程式 $x^2 = 25$ を解きなさい。

(4) 二次方程式 $x^2=2$ を解きなさい。

- 2 次の二次方程式を解きなさい。
 - (1) (x+3)(x-5) = 0

 $(2) \qquad x(x-8) = 0$

 $(3) x^2 + 5x + 6 = 0$

(因数分解して (x+a)(x+b)=0 の形にしましょう)

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元	年	組	番	
3年「二次方程式」	氏名			6問

1 解の公式を使って、二次方程式 $3x^2+5x+1=0$ を解きなさい。

2 次の二次方程式を解きなさい。

(1)
$$3x^2 = 9$$

(2)
$$x^2 = \frac{3}{4}$$

$$(3) \quad x^2 - 10x + 24 = 0$$

$$(4) x^2 + 2x = 3$$

3 ある数xを2乗し、それを3倍すると9になりました。 もとの数を求める方程式をつくり、解きなさい。

式